



発行所 **金光教寝屋川教会** 〒572-0037 寝屋川市葛原新町 1-11 Ta 0 7 2 - 8 2 9 - 5 1 2 9 メール koichiyasui@yahoo.co.jp

和らぎよろこぶ心を土台に信行に努め、 身代、人間、達者の上におかげを受け 世のお役に立たせて頂きましょう!

~『こころの練習帳』(冊子)から~

7月となりました。7月2日から31日までは信行期間です。昨年、大の練習帳』(冊子)が、好評につきれた『こっきは御本部から再発行された。信行に取り組むためのヒントなる内容が分かりやすく書かれるとなる内容が分かりやすく書かれるり、ぜひご家庭でも一つでも多でり上げ、共々におかげを受けて頼りなく願ったいます。『こころの練習帳』の中からいくつかを紹介します。



030:お薬をのむときは

体調の優れないときにのむお薬。治療や健康維持のために、毎日のみ続けている方もおられるでしょう。お薬を手に取り、口に入れる前に…。手を合わせて、そして「神様、このお薬で治し

てください」とお願いしましょう。 きっとよくしてくださいます。お薬 の必要ない方は、健康にお礼を。

032:親や祖父母の思い出を探そう 人のいのちは、親はじめ祖父母から ながれてきています。あらためて親 や祖父母に思いを馳せてみましょ う。「生んでくれてありがとう」「親 孝行できずごめんなさい」「子や孫 のこと見守っていてください」など

と思いを通わせることで、いのちの

つながりを感じることができるでしょう。

009:トイレで手を合わす

日々の排泄を「拝泄」に変えるご提案。トイレで手を洗う人はいても、手を合わせる人は…。 私たちの体は排泄がとどこおると生きることも ままなりません。排泄は神様が体内の毒をお取 り払いくださる大変ありがたい営みの一つ。排 泄できることに心を向けて、手を合わせてみま せんか。

017: 笑顔であいさつをする

おはようございます。こんにちは。ありがとう ございます。人と人とをつなぐはじめの一歩は あいさつですね。気持ちの良いあいさつは、お 互いの心を開く魔法の言葉なのかも知れませ ん。今日はいつもよりワントーン上げて、あい さつしてみませんか。スマイルも忘れずにね。

023:先を譲ろう

エスカレーターを歩いたり、人の話をさえぎるように返事をしたり。現代人はいつも何かに急き立てられているようです。今、本当に急がなければなりませんか?「お先にどうぞ」と先を譲りましょう。ご褒美に、ゆったりと流れるぜいたくな時間がもらえますよ。

043:人の履き物をそろえる

玄関、トイレ、居酒屋…。いろんな場所で靴やスリッパが乱れているのを見かけることがあります。自分の履き物をそろえるついでに人の履き物も。神様はそんなささやかな人助けも喜んでくださいます。誰も見ていないときによいことをするのって、ちょっと気持ちがいいですよ。

048: 道路を掃除する

地球環境を守ることが大切なら、家の前をほうきで掃くこともまた大切。お隣の人に気を遣わせない程度に、隣家の前も少しだけ。そして、空を見上げ、地面を見つめて、天地の神様にお礼を申しましょう。「地球をきれいにするご用にお使いいただき、ありがとうございました」と。

055:捨てる前に「ありがとう」

お世話になった人にはお礼を言っても、物には 知らん顔していませんか。ほとんどのゴミも、 これまで役に立ってくれたもの。お世話になっ ておきながら、用が済んだとたんに邪魔物扱い するなんて、人間は身勝手なものですね。せめ て心の中ででも、捨てる前には「ありがとう」。 065:神様に「行ってきます」「ただいま」を

家を出るとき戻るとき、神様にもごあいさつを していますか? 出かける前に手を合わせて 「ただいまから行ってきます。道中無事であり ますように」とお願いをし、帰ってきたら「た だいま無事に戻らせてもらいました。お見守り くださりありがとうございました」と、神様に ご報告をしましょう。

069:人の悪口を言わない

人の良いところはなかなか気づきませんが、悪いところはよく気づきますよね。時には悪口を言ったりして。ということは、自分も人から良いところより、悪いところを見られているかも。人の欠点が見えるのは、自分の欠点を神様が見せてくださっていると思って、自分を改めるきっかけにしましょう。

088:サイレンが聞こえたら

救急車や消防車のサイレンが聞こえたら、近くに苦痛にあえいでいる人や、悲嘆に暮れている人がいるはず。その時、私たちには何ができるでしょうか。三代金光様は、飛行機の音が聞こえるたびに「どうぞ皆さんが無事に目的地に着かれますように」と心の中でお願いされたそうです。

094:お風呂のお恵みに感謝する

お風呂はさっぱりして心地がいいものです。湯船につかると「今日も一日おつかれさま!」と、誰かから言われているような気がしませんか? それはきっと神様です。お風呂には、水や火など天地の神様のお恵みがぜいたくに使われてい

ます。そんなお風呂のお恵みを存分に味わいましょう。

096:食べ物に感謝

今日、何を食べましたか? 穀物、野菜、果物、肉、魚…。たくさんの人の手を経て、おいしく頂ける食事。その食材も元をたどれば全て命あるもの。そして、その命はこの天地に育まれている。私たちはそんなふうに生かされて生きているのです。ご馳走さま。人と命と天地に感謝。

※ 一部を紹介しました。(教会長)



日 時: 令和6年 7月 14日(日)

午前 10 時 京阪私市駅集合 (車で現地着も可) 15 時解散予定

場 所: 星の里いわふね

費 用: 大人1000円(高校生以上) 小中学生500円、幼児無料

○交通費は自己負担です。

- ○焼肉、焼きそば、デザート、ビール、ジュース等食べ放題・飲み放題ですが、おにぎりは各自でご持参下さい。
- ○川であそびますので、水着やタオル等ご持参下 さい。(着替える部屋やシャワーはありません)○お申し込みは、教会長までお届け下さい。

0

上記のとおり、第五教会連合会主催で開催されます。注意事項をよく読み、繰合せご参加ください。(申込みは6月末日締切でしたが、ご希望の方は早急にお知らせ下さい)

なお、当日は教会を9時に出発します。直接「星の里いわふね」キャンプ場へ午前10時までにご集合くださっても結構です。

世身和金 の代ら光 令 お 様 和 六 ろ日 年 立 Þ 教 たせて下さ ぶあ 会 の をが の 下さい おおに 願



ご霊前のゆりの花

げ

金光教本部の教団独立記念祭

本教は明治 16 年に教祖ご帰幽後、明治 18 年 の神道金光教会の設立をへて、明治 33 年 6 月 16 日に一教団として独立を果たしました。以来、 それを記念して教団独立記念祭が執り行われる ようになりました。本年は6月9日(日)午後1 時から新任教師(24名)並びに教師在職40年受 褒教師(78名)が紹介され、続いて1時30分よ り教主金光様ご祭主のもとに祭典が仕えられま した。なお、ご本部路上ライブが午前 11 時より 行われ、ハイレーズ(連合会有志によるバンド、 安井光信さんが参加)も演奏しました。

月例霊神祭時の宣教

日時:6月16日14時より

講師:布教部講師 片江教会 山田一郎 師

講題:「祭り日は大切な日」

昨年は教祖140年のお年柄 で、大阪の先生方と共に教師 入殿をする 7 月 18 日のこと です。ちょうど御本部お広前 に参拝していた時に、携帯に 電話が入り、父親が帰幽した



とのことでした。滅入った心のままに、教主金光様 にお届けしました。「修徳殿入殿の予定で参拝させ て頂きましたが、たった今、携帯に連絡が入り、父 の山田金次が百歳で帰幽いたしました。長らく御用 にお使いいただき、有難うございました。……」と 申しますと、「後々の御霊のお道立をお願いさせて 頂きます」とお言葉を下さいました。そのままお結 界を下がり、再びお広前に座らせて頂きました。そ うする内に滅入った心がみるみると解け、今日まで 父が御用に立たせて頂けたこと、修徳殿の御用を85 歳までさせていただいたことなどが次々と思い浮か び、有難くてならなくなり、しばらくは感極まって お礼の涙がとめどなく流れました。この気持ちはそ の後もずっと変わることなく、葬儀において御遺体 を納棺するとき、金光様からお下げ頂いたご神米を 納め、和らぎよろこぶ心と一つになって、お見送り させて頂きました。

父が亡くなって以来、父の御霊のお働きを日々に 感じながらの心境で、ご神縁頂いての私自身である ことを、真に有難く思い、感謝しております。

そんな中で、今から38年前のことが忘れられ ない思い出となっています。それは、京都の島 原教会開教100年祭が奉仕された時のことです。 近隣の八坂会館で開催され、多数の方々がご参 拝でした。ご祭典の後、第2部は杉田二郎さん と森山良子さんとのジョイントコンサートが開

かれました。しみじみとまたにぎやかに音楽を 聴かせて頂き、その後のパーティーもすごかっ た。コンパニオンが舞妓さんで、こういうにぎ わいは初めての体験でした。その後、杉田二郎 さん、森山良子さん、私と中近畿信徒会委員の 田辺さんたちで先斗町(ぽんとちょう)に繰り 出し、新幹線の最終発車時刻までお付き合いさ せて頂きました。その後が、またすごいことで した。新大阪駅についた時、他のホームは真っ 暗で最後の列車が着いたホームだけが明るく、 その日は阪神タイガースが優勝した日のことで した。そのタイガースのチームが改札を出ると ころで、大勢のファンが改札口で出迎えており、 たまたまそこに居合わせた私が阪神の吉田監督 と出会い、握手をして優勝を喜びあうシーンが スポーツ紙に載りました。その偶然が、また有 難いことでした。

島原教会初代の杉田政次郎師が伝えられ ている次のような御教えがあります。

私が信心をしていると、親兄弟、親戚、友 達、近所隣は申すまでもなく、みな、私が 信心することに反対して、大攻撃をした。 家内は絶えず病気になり、商売は暇になり、 どうしようもないので、信心にいっそう励 み、近藤藤守先生の広前に日に何度となく参拝 していた。そのころ、大阪の大今里村の吉原留 吉という信者が私が別段に頼みもしないのに、 金光様のもとへ参詣した時、「金光様、杉田とい

う人は日々広前に参り、月三度のお祭り日には 朝から広前に詰めてご用をしております。それ なのに、しだいしだいに家の者が病気になり、 まことに難儀なことが続きますが、どういうこ とでしょうか」とお伺いしてくれた。その時、 金光様は、「吉原さん、帰ったら杉田さんに言っ てあげてくれ。年の若い間に、神様はめぐりの お取り払いをしてくださるのである。年が寄っ てからのお取り払いでは、体がもたない。一つ でも若い間に、めぐりのお取り払いをしてくだ さるのであるから、ここが辛抱のしどころであ る。今はあせってはいけない。梅の木は、年に 三尺も伸びるけれども大木はない。楠は年に一 寸しか伸びないけれど大木になる。今あせらな いようにせよ。末で枝葉が栄えて大木となる」 とご理解くださったと聞いた。

私は何物にもたとえられないほど心うれしく 思い、勇ましい心が出て、困難の山坂を歩み、 月日を暮らした。(理解2・杉田政次郎の伝え)

ここに登場する吉原留吉氏は、私の在籍する 片江教会を開かれた人で、そういう深いご神縁 を頂いております。 (以上)

7月



日	曜	教会行事	教会長、その他	日	曜	教会行事	教会長、その他
1	月	月頭祈願祭・14 時		16	火		西校区福祉役員会 (14時)
2	火	夏季 30 日信行開始 (~31 日)		17	水		
3	水			18	木		
4	木		第五合同企画委員会 (13 時、於当教会)	19	金		盆踊り準備・8 時
5	金			20	土		盆踊り大会 (17 時〜21 時 30 分)
6	±		自治会理事会・総会 (18時30分)	21	日	月例霊神祭・14 時	盆踊り片付け・8時
7	B		典楽会第5支部練習会 (13時、於当教会)	22	月		
8	月			23	火		だるまっこ・民生委員会 (9 時、13 時)
9	火			24	水	みのり編集会議 (10 時 40 分)	
10	水			25	木		
11	木			26	金		自治会夜回り (19 時 30 分)
12	舟			27	土		民生委員定例会 (13時30分、市民会館)
13	±	月例金光大神祭 (14 時)		28	日		苗代田教会宣教 (14 時)
14	日	第5バーベキュー& 川遊び(星の里いわふね)	盆踊り準備・8時	29	月		
15	月	中近畿教区 『女性のつどい』	西校区福祉役員会 資料作り(13時)	30	火		
				31	水		夏季信行終了

7月のご霊神様

中岡スミエ乃霊(昭和63年7月3日帰幽) 宇治きみ嫗乃霊(平成22年7月15日帰幽) 植田常男翁乃霊(平成5年7月19日帰幽) 前島巳之宇彦乃霊(昭和29年7月9日帰幽) 北野熊吉乃霊(昭和28年7月17日帰幽) 早子ヨシエ乃霊(平成4年7月22日帰幽)

7月のお誕生

安井敬太様、柴田雄介様、上田修様、柴田碧斗様、伊藤梨佐様、 山下久美子様、加藤渥子様、田村直文様、西村星璃様、加藤晃様、 安井旭陽様、三浦大治様、佐保吉一様、佐保清美様

みなさま おめでとうございます!

